株式会社ミナト（業務用飲食料品青果卸売業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
湊　浩

美食（おいしい食）とサステナブルな食と社会の実現

弊社は京都を拠点に、150以上の生産者とつながる京都の食材や全国・世界の美味しい食材など約3万アイテムを、ホテル様やレストラン様にお届けする食のプラットフォーム企業です。生産者×ミナト×料理人×お客様の4者が喜びを感じる“4×WIN”の実現を目指しています。今後は、**「社会課題の解決を通じて食の未来を拓く」Food Innovation Company**として、また**食のバリューチェーンのフロントランナー**として、売上高100億円の達成を通じて京都から美味しくサステナブルな食と社会づくりに貢献してまいります。



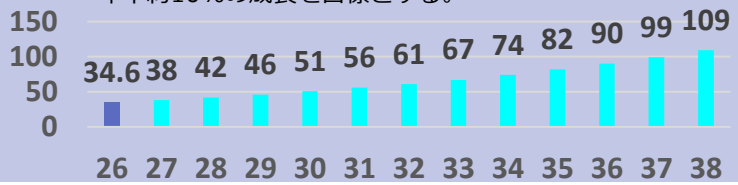
本社倉庫全景

〇本社所在地：京都府京都市南区
〇事業概要：京都テロワール／ワールドガストロノミー／ドリンク／青果／一般食材等の卸売、規格外品を活かす「未了フード」の開発・販売
〇常時使用する従業員：91名
（2026年11月時点）
〇現在の売上高：34.6億円
（2026年2月期）
〇法人番号：8130001018979
〇Web：https://minato-foods.co.jp

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2038年に売上高100億円達成、同年の売上高109億円を目指し年率約10%の成長を目標とする。



課題

■物流・倉庫等のインフラ設備の拡充
■若手人材の育成・マネジメント層の教育
■AI導入等による業務の効率化・生産性向上
■新規顧客の開拓と既存顧客との取引深耕による売上基盤の強化
■取り扱い商品カテゴリの拡充と高付加価値商品の品揃え強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

現在の売上高34.6億円（2026年2月期）から100億円を達成するため、物流インフラへの設備投資を軸に営業エリアを近畿圏全域へ拡大し、飲食店・ホテル・給食施設等への新規開拓と他社との連携による規模拡大を進めます。
さらに「美食×サステナブル」を軸に、亀岡牛の生ハムやクラフトコーラに続く自社商品の開発や、規格外野菜を活用するMIRYO FOOD PROJECTの強化に取り組むとともに、海外展開や「食と健康」領域など新たな可能性にも挑戦し、食のプラットフォーム企業として持続的成長を実現します。

実施体制

■配送エリアの拡大と物流拠点の増設による営業エリアの広域化
■飲食店・給食センター・ホテル等への積極的な新規顧客開拓
■他社との業務提携・協業による事業規模の拡大と顧客基盤の獲得
■自社商品（PB）の開発・販売による差別化と収益率の向上
■海外への日本食材展開など、新たな事業機会の探索
■規格外野菜の活用・食品ロス削減などサステナブル事業の拡大
■受発注のデジタル化やEC活用など、新たな販路の検討

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです